

長中だより



第9号（平成30年9月12日発行）発行者 校長 小貴 崇明

【9月の生活目標】

- 友情を深め充実した学校生活を送ろう。
⇒各種行事への積極的な参加
- ⇒あいさつの徹底

○第34回長沼まつり～我々が「ねぶた」とともに～

9月8日（土）、長沼地区最大のイベントの1つである「長沼まつり」が行われ、我が長沼中の3年生55名が鮮やかに輝くねぶたとともに、メインストリートである金町通りをハネトとなって、笑顔で踊り、飛び跳ね、躍動しました。地域の皆様からは「毎年元気をもらってます」、「子どもたちのパワーに圧倒される」、「子どもたちは本当に長沼の宝だね」と様々にお誉めの言葉をいただきました。まつり当日を迎えるまでに、年度当初から3年生はねぶたの製作と踊りの練習を計画的に進めてまいりました。そして、たくさんの地域の方々、保護者の皆様からも多くのご協力をいただきました。輝く笑顔の子どもたちは、まさに「長沼の宝物」です！！



○支部新人戦が近づいてきました～長中生として誇りを持って～

9月26日（水）、27日（木）の2日間、岩瀬支部新人総合体育大会が開催されます。長沼中からは、野球（男子）、バスケットボール（男子）、バレーボール（女子）、ソフトテニス（男女）、そして卓球（男女）に出場します。各競技の会場は以下のとおりです。

夏休みの暑く厳しい練習を積み重ねてきた選手たちの戦いを、ぜひ会場で直接応援いただければ幸いです。なお、詳しい日程につきましては、各部から配付される参加計画をご覧ください。

- 野 球・・・牡丹台球場、または
岩瀬グリーン球場
- バスケ・・・須賀川一中体育館
- バレー・・・鏡石中体育館
- テニス・・・牡丹台庭球場
- 卓 球・・・須賀川アリーナ



○特設合唱部、東北大会へ～TBC・TUFこども音楽コンクール～



9月1日(土)に喜多方プラザ大ホールで行われた「TBC・TUF こども音楽コンクール会津大会」において、長沼中特設合唱部が優秀賞を受賞し、同時に10月7日(日)に郡山市民文化センターで開催される東北大会に出場することが決まりました。

今年度は、男子も加えた混声合唱に取り組み、岩瀬地区合唱祭では3年連続の金賞を受賞、8月30日に行われた県下小中学校音楽

祭(福島市音楽堂)では、地区代表として堂々と演奏することができました。その大舞台での演奏経験を生かし、落ち着いた中にも表現に深みを加えた歌声が美しく響いた結果、初めての東北大会出場が決まったのだと思います。郡山市民文化センターでもぜひ表現豊かに演奏し、長沼中の繊細なハーモニーを響かせてほしいです。頑張れ、長沼中特設合唱部!!

○支部駅伝大会で襷(たすき)をつないだ長中生

9月5日(水)、鏡石町鳥見山陸上競技場をスタート・ゴールとしたコースにおいて開催されました岩瀬支部中学校駅伝競走大会に、長沼中からは女子1チーム、男子2チームが参加しました。3チームの各選手ともに、長沼中の代表という誇りを胸に、持てる力の限りを尽くして一生懸命走りきることができました。これまで朝練や個人練習を支えていただいた関係者、そしてご家族の皆様にご心より感謝申し上げます。また、当日たくさんの保護者の皆様に鳥見山競技場まで足を運んでいただきました。応援本当にありがとうございました。



女子チームは16位、男子のAチームは10位、Bチームは19位という結果でしたが、大会当日までの積み重ねた努力やチームの仲間とともに頑張った経験は、きっとこれからの学校生活や自分の部活動等に生かしていけると確信しています。よくやったぞ!、長沼中特設駅伝部!!

★大切にしたい言葉(29) 『『楽しい人生』と『楽な人生』は違う』

アテネ五輪のマラソンで金メダルを獲得した野口みずきさんの言葉です。42.195 kmという長い距離を走るマラソンはよく人生に例えられます。野口さんは、自分が人生を懸けて取り組んだマラソンは決して「楽な」競技ではないけれど、死にものぐるいで取り組んだ練習の日々、そしてその努力が報われ金メダルが獲れたアテネ五輪、その後もオリンピックを目指したが代表になれなかった挫折…等々、すべてが自分の充実した「楽しい人生」であったと言っているのです。それに対して「楽な人生」は、苦労をしない、辛いことを避ける人生を指しています。



さて、あなたは「楽しい人生」と「楽な人生」のどちらを選びますか?